

上下水道の広場では、みなさまからのご意見、ご質問などをお待ちしています。

〒010-0945 川尻みよし町14-8

上下水道局総務課経営企画係

☎(823)8434・FAX(824)7414

Eメール ro-wtmn@city.akita.lg.jp

◆広報ID番号 1000106



上下水道の広場



水道の冬じたくのポイント

気温がマイナス4℃以下のときや、一日中氷点下の真冬日が続いたときは、水道管が凍結したり破裂しやすくなります。水道管が凍結すると水が出なくなり、完全に凍ってしまうと解凍作業や水道管の破裂修理に多額の費用がかかる場合があります。

本格的な冬が来る前に、じゃ口や水抜き栓を点検しましょう。

① 水抜き栓はしっかりと閉めましょう

水を出した状態で水抜き栓のハンドルを完全に閉めます。中途半端な操作は漏水の原因です。温水器や湯沸かし器、ボイラーの水抜きも忘れずに！

② 露出している水道管は要注意



露出している部分を布きれや発泡スチロールなどで覆い、濡れないようにその上からビニールテープで巻きましょう。

③ メーターボックスの中に



保温材を入れましょう。発泡スチロールなどを細かく砕いて、濡れないようにビニール袋に入れ、メーターを覆うように包みましょう。



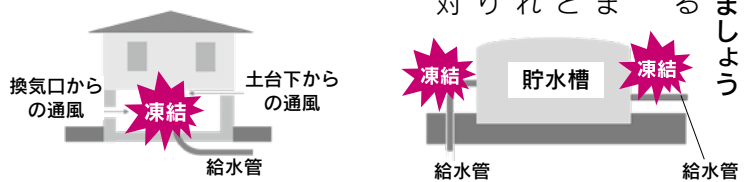
水道の凍結にご注意を!

④ 貯水槽水道も凍結に注意しましょう

近年、屋外に設置されている貯水槽付近の配管についても、凍結などの相談が増えていきます。風が当たりやすい場所などについては、保温材が設置されていても凍結するおそれがありますので、事前に保温などの対策強化をお勧めします。

⑤ 床下配管の凍結にも注意しましょう

新築の住宅でも、床下へ通気する構造の場合は、給水管の立ち上がり部分が凍結した事例があります。不安がある場合は住宅会社、指定給水装置工事業者などへご相談ください。



◆それでも凍ってしまったら？

水道管にタオルなどを巻き付けて、約70℃のお湯をゆっくりかけるか部屋全体を暖かくし、ドライヤーの熱風をあてましょう。なお、スイッチを入れたままその場を離れると、火災の原因になりますのでご注意ください。

◆それでも水が出ないときは？

お客様センターへご連絡ください。解凍作業を行う業者をご紹介します。アパートなどにお住まいのかたは、管理会社や大家さんにご相談の上依頼してください。ただし、費用はお客さま負担となります。

問い合わせ先 お客様センター ☎(8223)8431

私道への公共下水道の整備

公共下水道の事業計画区域内の私道で、次の要件を満たす場合は、市が公共下水道を設置します。整備などをお考えのかたは、早めにご相談ください。

下水道整備課 ☎(864)1455

整備の要件

- 公共下水道が設置されている道路に接続されている
- 幅員が1.8メートル以上ある
- 所有者の異なる家屋が2棟以上ある
- 私道敷地の所有者、その他の権利者全員が公共下水道の設置を了承している
- 私道沿線の受益者全員(左図の場合はAとB)が受益者負担金の納付に同意している

